

タイトル…ゴージャスお宝鑑定家
「うくん、ゴージャス！」27

登場人物

剛田：ゴージャスな品物しか鑑定しない
剛田質店の店主。優雅な所作とクセの強い言動で周囲を巻き込む。口癖は「ゴージャス！」

白金：剛田質店の見習い鑑定士。普通の感覚を持つが、剛田に振り回される苦勞人。

来店客（田中）：『アレキサンドライト製のバーベル』を持ち込む。筋トレオタクで、独特な筋トレ哲学を持つ。過去には体型のコンプレックスを抱えていた。

ナレーション：場面転換や雰囲気の説明。

シナリオ

オープニング

【舞台は豪華な装飾が施された質店の店内。ゴールドの家具や絢爛な装飾品がずらりと並ぶ。】

ナレーション：「ここは剛田質店。ゴージャスな品物だけが集まる選ばれし空間。今日もまた、ひとつの物語が幕を開ける。」

【剛田が店の奥から優雅に登場する。手には金箔のファンを持ち、歩くたびにシヤンシヤンと装飾が揺れる音がする。】

剛田：「さて、今日も世界を輝かせるゴージャスな品に出会えるのでしょうか？
うーん、ゴージャス！」

【白金が奥から大急ぎでやってくる。手には帳簿を持っている。】

白金：「剛田さん、そろそろ真面目に仕事しましょう！昨日も売上が…」

剛田：（優雅に手をひらひらさせて遮る）
「白金くん、質屋というものは数字ではないのです！心：そう、ゴージャスな心が全て！」

白金：「そのゴージャスって基準、結局何なんですか…？」

剛田：「それは…感じるものだ！」（両手を広げ、天を仰ぐ）

【その瞬間、店の扉が音を立てて開く。】

第一幕

【客が店に入ってくる。大柄で筋肉質な男性、田中が重そうなバッグを肩に掛けている。田中は明らかに筋トレに特化した格好をしている。】

田中：「失礼します！こちら、鑑定して
いただきたいものがあるんですが！」

■田中の声は異様に大きい。剛田と白金
は思わず耳をふさぐ。■

剛田：（耳を抑えながら）「これは…た
だならぬオーラ！あなたが持ってきたも
の…まさか、ゴージャスなのでは？」

白金：（困惑）「剛田さん、まだ何も見
てませんよ！」

田中：「あ、すみません！テンション上
がっちゃって…僕、筋トレ好きなんです！
でもただの筋トレじゃない！『美と力
の融合』を目指してるんです！」

剛田：（目を輝かせて）「なんと！筋肉
のゴージャスを追求するとは…あなた、
ただ者ではありませんね！」

■田中がバッグを開ける。中からきらきらと輝くバーベルが登場。■

田中：「こちら、『アレキサンドライト製のバーベル』です。美しくて、しかも最高のバランスが取れているんです！」

剛田：（バーベルを見て目を丸くする）
「なんとということでしょう！これは筋肉とゴージャスの完全なる融合！素晴らし
い！」

白金：「いやいや、これどう考えても普通じゃないですよ！そもそも使う人いるんですか？」

田中：「僕です！これでスカルクラッシュヤーしてます。正直、超キツイんですけど、それが最高！」

剛田：「素晴らしい哲学！筋肉を超えた美：ゴージャスな心が伝わります！」

【田中がふと表情を柔らかくする。】

田中：「実は…昔は体がすごく細くて、ずっとそれがコンプレックスだったんです。何をやっても筋肉がつかなくて、自信が持てなかった。でもこのバーベルと出会って…いや、正確には、この美しさに惹かれて出会いが始まったんです。」

【剛田、目を輝かせて田中の話に聞き入る。】

田中：「このバーベルを使うようになって、体が変わり、気持ちも変わったんです。今では、筋トレを通じて人生の輝きを感じられるようになりました！」

【剛田、涙を流しながら胸を叩く。】

剛田：「ブラボー！これぞ、ゴージャスの力だ！ゴージャスな品が人を輝かせ

る：あなたの人生そのものが、私の心を
震わせるではありませんか！」

【剛田、大げさに片膝をついて両手を広
げる。】

剛田：「これこそ、ゴージャス！いや、
超ゴージャス！！」

白金：（冷静にツッコミ）「剛田さん、
それ鑑定関係ないですよね。」

第二幕

【剛田、ルーペを使ってバーベルを念入
りにチェックする。】

剛田：「輝き、硬度、そしてこの色の変
化！これは本物のアレキサンドライト。
しかもこのサイズ：価値は計り知れませ
ん！」

白金：「でも…これ、使い道が…。」

剛田：（ルーペを置き、真剣な顔で）「白金くん、使い道など些細なことです！美しいものはそれだけで価値がある！」

【剛田、突然バーベルを両手で持ち上げる。周囲が驚愕する。】

剛田：「見なさい！これが芸術：鍛錬の美しさ！」

【剛田、スカルクラッシュャーを実演する。優雅な動きだが途中で体がガクガク震え始める。】

剛田：「ほら、これが：真の：鍛錬というものだ！（息切れ）」

白金：（鋭い口調で）「剛田さん！無理しないでください！」

剛田：（顔を引きたらせながら）「これも：ゴージャスの：たしなみだ！」

クライマックス

【剛田、最終的な価格を提示するために胸を張る。】

剛田：「この品物、ゴージャスさが極まっています。価格は…3,000万円！」

田中：「そ、そんな高値がつくんですか！？筋トレしてて良かったー！」

白金：「待ってください！本当にそんな値段で買い取るんですか？」

剛田：（ウインクしながら）「もちろん！だが、これを手放したくない！」

エピソード

【翌日。剛田、店内で優雅に振る舞うが動きが明らかにぎこちない。顔には苦悶の表情が浮かんでいる。】

白金：「剛田さん、もしかして：筋肉痛ですか？」

剛田：（慌てて背筋を伸ばし）「違います！これは：ただの風雅な疲労感というものだ！」

白金：（呆れながら）「もう無理しないでくださいよ：。」

ナレーション：「こうしてまた、剛田質店に新たなゴージャスが加わったのであった。次回、『ゴージャスお宝鑑定家』「うーん、ゴージャス！」「28』をお楽しみに！」

尺割（暫定）

オープニング（1分）

- ・ 質店の豪華な雰囲気描写（1分）

- 剛田と白金の掛け合い（5分）
- 田中が来店し、導入部（1分）

第一幕（15分）

- 田中の背景紹介とバーベルの登場（5分）
- 剛田の大ききなりアクション（3分）
- 田中の過去と筋トレ哲学のエピソード（7分）

第二幕（20分）

- 鑑定シーン（10分）
 - 細かい描写でアレキサンドライトの特性を熱弁
 - 剛田の感動と白金の冷静なツッコミ
- 剛田がスカルクラッシュヤーを実演（7分）

○ 優雅な動き↓体がガクガク↓白金の一喝

・ 剛田の「ゴージャスの哲学」を語る
(3分)

クライマックス (10分)

・ 買取価格発表 (5分)
・ 剛田と田中の大げさな歓喜 (3分)
・ 白金の現実的なツッコミで締め (2分)

エピローグ (8分)

・ 剛田が筋肉痛でぎこちない動き (5分)
・ 白金との掛け合いでオチ (3分)

全体合計：約90分

